

美しく、そして切なく...

出演 アントネッロ

濱田芳通(コルネット、リコーダー)

西山まりえ(チェンバロ)

Program

グリーン・スリーヴス スカボロー・フェア

イギリスのナイチンゲール 涙のパヴァーヌ

そよ風吹けば 甘き思い出 蛙のガイヤルド ほか

Anthanello - アントネッロ -

中世ルネサンスの ラブ・ソング



2019.11/8(金) 19:00開演 [18:30開場] サラマンカホール (岐阜市薮田南 5-14-53)

自由席 **1,000円**

[サラマンカメイト:900円] サラマンカメイトは指定席(最大144席まで)がお求めいただけます。

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※サラマンカメイト指定席・車いす席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取扱いです。

チケット
発売日 2019 7/31*
*窓口 9:30~ | 電話 10:00~ | インターネット 翌日0:00~
*メイト指定席が期限前に最大数に達した場合は終売とします。

メイト指定席販売期限
2019 11/1*まで

チケットのお求め | サラマンカホール チケットセンター
058-277-1110 [9:00~21:30]



http://eplus.jp
Fami ポート

じゅうろくプラザ.....058-262-0150
岐阜県 県有施設利用予約システム
HP www.shisetsuyoyaku-gifu.jp

サラマンカホール 検索



1960年代にサイモンとガーファンクルが歌ってヒットした、スカボロー・フェア。現存する原曲の資料は1670年頃に遡り、16～17世紀に吟遊詩人によって歌い継がれて来た歌のひとつとされています。グリーン・スリーヴス、涙のパヴァーヌ…数百年の時を経て歌い継がれるラブ・ソング。バロック以前の音楽を得意とする古楽グループ〈アントネッロ〉が古の世界に誘います。

濱田芳通 (コルネット、リコーダー) *Yoshimichi Hamada*

我が国初の私立音楽大学、東洋音楽大学(現東京音楽大学)の創立者を曾祖父に持ち、音楽一家の四代目として東京に生まれる。桐朋学園大学古楽器科卒業後、スイス政府給費留学生としてバーゼル・スコラ・カントールムに留学。コンチェルト・パラティエノ、アンサンブル《PAN》、アンサンブル《ラ・フェニーチェ》のコンサート及び録音に参加するなど、国内外においてCD録音多数、いずれも高い評価を受ける。近年、オペラ創成期の作品を中心に上演するプロジェクト〈オペラ・フレスカ〉を立ち上げ、C.モンテヴェルディの3大オペラの上演、G.カッチーニのオペラ「エウリディーチェ」を本邦初演し、その功績により第14回佐川吉男音楽賞受賞。2017年には、C.モンテヴェルディ生誕450周年記念として、6月「聖母マリアの夕べの祈り」9月オペラ「ポッペアの戴冠」の音楽監督、指揮者をつとめ絶賛される。本年8月にはレオナルド・ダ・ヴィンチが総合プロデュースしたとされるオペラ「オルフェオ物語」を蘇演予定など、精力的な活動を行っている。著書「歌の心を究むべし」(アルテスパブリッシング)古楽アンサンブル「アントネッロ」主宰。



西山まりえ (チェンバロ) *Marie Nishiyama*

チェンバロとヒストリカル・ハープ、2種の古楽器を自在に操る稀有なプレーヤーとして世界的に知られ、数多くのコンサートや録音に参加。国内レーベルへの録音も多く、多くのCDが「レコード芸術」誌特選盤や朝日新聞推薦盤に選ばれる等高く評価されている。また、ルネ・ヤコブス、ボブ・ヤング、「チーフタンズ」のパティ・モローニ、カルロス・スニェス、ミカラ・ベトリ、コリーナ・マルティ、山下洋輔、波多野睦美など、幅広いジャンルに渡る音楽家との共演は常に多くの反響を呼んでいる。2018年にリリースされた最新アルバム「C. B. バルバトル:クラヴサン曲集 第1巻」は、朝日新聞推薦盤、『レコード芸術』誌特選盤に選ばれた他、様々な雑誌で採り上げられ話題となっている。東京音楽大学ピアノ科卒業。同大学研究科チェンバロ科修了。バーゼル・スコラ・カントールムとミラノ市立音楽院に留学。第11回山梨古楽コンクール・チェンバロ部門第1位(第23回同コンクール審査員)及び栃木「蔵の街」音楽祭賞受賞。『レコード芸術』誌「読者が選ぶビートル2007」、HMV「2008年度期待のアーティスト5名」に選出される。武蔵野音楽大学チェンバロ科非常勤講師。古楽ワークショップ「信州アーリーミュージック村」芸術監督。西山まりえ オフィシャルHP <http://marienishiyama.com/>



古楽アンサンブル アントネッロ プロフィール

Anthonello/濱田芳通、石川かおり、西山まりえにより1994年結成され、17世紀以前の作品をレパートリーとし、躍動感、ビート感覚、そしてスピリチュアリティを内包した即興性溢れる古楽本来の演奏は、ヨーロッパで高く評価されてきた。これまで国内外でリリースされたCDは、フランス「ディアパソン」誌で5つ星を獲得するほか、フランス「レヴェルトワール」誌推薦盤、イタリア「MUSICA」誌最優秀推薦盤など、全ヨーロッパに渡って絶賛された。日本においても、「朝日新聞視聴室」、「レコード芸術」誌など各メディアから常に最先端の古楽グループとして高い評価を受ける。2013年よりバロック・オペラ上演プロジェクト〈オペラ・フレスカ〉始動。日本の古楽シーンのトップリーダーとしての地位を確立している。

“サラマンカbふらっとコンサート” サラマンカbふらっと 上質な音楽を気楽に

0歳からのコンサート 2020年1月4日(土) 14:00開演

《出演》 にじいる音楽隊〜ようこそ踊り出す音のひろばへ〜
煌くヴァイオリン、駆け巡るクラリネット、優しく包み込むマリンバ、
鼓動のパーカッション、4人が揃えば何色にだって♪
黒田かなで(ヴァイオリン)、岡林和歌(クラリネット)
近藤幹夫(マリンバ)、ギョルギエウ美郷(パーカッション)
全自由席 500円 チケット発売/10月18日(金)

ヴェルサイユからの贈り物 2020年3月1日(日) 14:00開演

フランソワ・エスピナス オルガンコンサート
《出演》 フランソワ・エスピナス
(ヴェルサイユ宮殿王室礼拝堂首席オルガニスト)
自由席 1,000円 [サラマンカメイト 900円] チケット発売/11月29日(金)

サラマンカメイトのご案内

【「サラマンカbふらっと」シリーズの特典】
●「メイト指定席」で公演当日はラクラク入場!
※指定席エリア H-M列11-22番から発売。最大144席まで(S列まで)
※販売期間 公演日の1週間前まで

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110)でもお受けしております。入会申込書をご郵送いたします。
※年会費2,000円
※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターでご用意しています。
※年会費の口座振替もご利用ください。

【2019年度キャンペーン】
「サラマンカbふらっと」シリーズのチケット引換券1枚進呈!

交通アクセス・駐車場




自動車

- JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
- JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ●無料駐車場完備

公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふ・くるくるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分

 終演後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関前(北側)から出発します。

客席のご案内

